

保護者様

田村市立瀬川小学校長 星 善 樹

**平成28年度教育活動反省結果の報告について**

新年明けましておめでとうございます。冬季休業中は、事故なく子供達が過ごせましたこと、これもひとえに保護者の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。平成28年度も余すところ47日（授業日）となりましたが、1年のまとめの時期でもあり一日一日を大切に、職員一同更に気を引き締めて教育活動に力を注いで参りたいと思います。

さて、冬休み前に教育活動のアンケートをお願いしましたところ、全員のご意見をいただくことができました。同時に、子供達にもアンケートを実施し意見を集めました。そして、それらをもとに、本年度の教育活動を振り返ると共に、残りの期間に実践すること、また、次年度の教育活動をどのようにしていくかについて話し合いを持ちました。

今回は、2回実施したアンケート結果について別紙の通り報告申し上げますと共に、そこから課題と思われること、保護者の方々の学校への願い、次年度の瀬川小学校の教育活動について現在考えておりますことについて下記のとおりご報告いたします。

記

**1. アンケート結果から****(1) 保護者アンケートから課題と思われる質問項目****(「4」「3」と答えた割合が80パーセントに満たなかった項目 21項目中6項目)**

NO	質 問 項 目	4,3 の割合	
		1 回目	2 回目
3	お子さんは、家庭学習のやり方が分かり、意欲的に取り組んでいる。	59.4	71.9
4	お子さんは、学校で学習した事など家で話題にしている。	68.8	68.8
8	お子さんは、家のお手伝いなど進んで行っている。	71.9	75.0
9	<b>お子さんは進んで運動に取り組んだり、体を動かした遊びをしたりしている。</b>	80.0	78.1
11	お子さんは、ゲームやPC、スマホなど節度をもって使用している。	65.6	78.1
12	お子さんは、「食べる」大切さを理解し、好き嫌いなく何でも食べようとしている。	62.5	78.1

**(2) 児童アンケートから課題と思われる質問項目****(「4」「3」と答えた割合が80パーセントに満たなかった項目 21項目中3項目)**

NO	質 問 項 目	4,3 の割合	
		1 回目	2 回目
4	<b>私は、授業中進んで発表したり友達と話し合ったりしている。</b>	81.3	75.0
5	<b>私は、丁寧に工夫してノートを書いている。</b>	78.1	75.0
12	わたしは、家でお手伝いを進んで行っている。	78.1	78.1

**(3) 保護者が学校に育ててもらいたいと思う児童の力**

記号	育ててもらいたい児童の力	人数 (人)
イ	思考力判断力・表現力(自ら考えを深め。その考えを伝える力)	19
ア	基礎的・基本的な知識技能	12
ケ	よりよい人間関係を作る力	10
エ	学習習慣	8
オ	他を思いやる心	8
カ	我慢強さ	6

ク	礼儀・挨拶	6
コ	自主性	6
ウ	学習意欲	5
シ	運動能力・技能	5
ス	規律・規範意識	4
サ	体力	3
ス	安全意識	1
セ	保健衛生に関する意識	1
タ	その他(社会人になってからの生き方、何故、勉強と体力作りが大切なのか考えさせる時間)	1

## 2. アンケートからの考察

### (1) 保護者アンケート結果から、今後さらに努力していかねばならない事項

- ① 意欲を持って学習に取り組む態度を育てていくこと。
- ② お手伝いをする態度を育てていくこと。
- ③ 進んで運動に取り組み体力や運動能力の向上を図ること。
- ④ 節度あるメディアの使用、好き嫌いなく食べようという態度を育てていくこと。

### (2) 児童アンケート結果から、今後さらに努力していかねばならない事項

- ① 児童が意欲的に取り組む授業、他の児童と学び合う授業への更なる改善。
- ② 学習のきまりの継続指導。全校統一の考えに立ったノート指導の継続。
- ③ お手伝いをする態度の育成。

### (3) 保護者が学校に望む、育てて欲しい児童の力

- ① 「基礎基本の確実な定着」、「思考力・判断力・表現力の育成」といった「確かな学力の向上」、中でも、現在、クローズアップされている「思考力・判断力・表現力」といった力を育成していくこと。併せて学習習慣。
- ② 他の児童と仲良く生活できるように、よりよい人間関係を作る力を育てて行くこと。そのための「他を思いやる心」や「我慢強さ」、「礼儀・挨拶」

## 3. 今後の瀬川小学校の教育活動について

### (1) 平成28年度末まで

- ① 今回の話し合いを踏まえながら、年度当初の実践計画に、新たな工夫を加えて教育活動を進める。

(太字アンダーラインの計画は、年度途中に、また今回新たに工夫したもの)

具体的には・・・

#### ア. 「知」・・・基礎基本の確実な定着とその活用力の向上を目指して

- 学習ルールと家庭学習の手引きの確認と再指導 1/10～1/13 (担任)
- 学力テストへ個別指導の徹底 1/10～1/23
- 学力テストの実施・分析 1/24, 25
- 学力テストの分析に基づく追指導の徹底 1/26～3/22
- 授業改善の為に校内研究の反省と次年度の計画の検討 2/24

#### □ 児童の意欲を高め、確かな学力を身に付けさせるための授業づくり

(次年度につながる児童の学び合いを大切にしたい瀬川スタイルの授業づくり)

1/10～3/22

#### □ ドングリチャレンジ週間 1/10～1/17

#### □ ドングリチャレンジデー 1/18

- 学習のしかたを学び合う為の学級ぐるぐる自主勉ノート (学級の児童が、1冊のノートに順番に自主勉強を行う。担当でないときは、自分の自主勉ノートを使用する。) の活用。 1/10～3/22

イ. 「徳」・自他を大切に思う心の育成・基本的な生活習慣の育成を目指して

- 「田村っ子のルール10」について児童自己評価とめあての見直し 1, 2, 3月末
- 児童主体の「まめまき集会」2/3  児童委員会活動反省2/7
- 児童会総会2/14  6年生を送る会・鼓笛引継2/24 (担当)
- 校内美化活動3/16(全職員、全児童)
- 児童の良い点を見つけ賞賛するドングリコーナーの継続 ~3/22
- 全校児童による「おはよう」「さようなら」運動の実施 ~3/22
- 各縦割り班が担当するみんなで遊ぼうタイムの実施 (夏休み後より開始)  
今後・・・1/20(2班担当)1/27(3班担当)2/10(4班担当)2/24(5班担当)
- 32人の夢の木(32人の夢を掲示)の掲示。 1月より

ウ. 「体」・体力運動能力の向上、う歯未治療、肥満傾向児童の減少を目指して

- 基本的な生活習慣の再指導 1/10
- 「測るんですクラブ」の継続実施(自己の成長についての理解を目指して)
- う歯未治療児童への個別相談(本年度中の治療終了をお願いします。)
- 朝の縄跳びタイムの実施1/10～、縄跳び記録会2/10
- 各種運動記録等の累積継続(運動への意欲向上)(夏休み後より開始)

(2) 平成29年度(次年度)の教育活動について

次年度の目標については、以下のように考える。

- 「知」の領域について・・・本年度に引き続き、基礎・基本の確実な定着、そしてそれらを活用する力、学習意欲といった「確かな学力の向上」を目指す。
- 「徳」の領域について・・・他を尊重し、思いやり、協力できる態度の育成を目指す。家庭においても役割を果たせる児童を目指す。
- 「体」の領域については・・・本年度に引き続き、体力・運動能力の向上を目指す。また、そのための健康な体作りにむけて、う歯の完全治療、肥満傾向児童の減少を目指す。

これら、「知」・「徳」・「体」それぞれの領域の目標は、関連し合いながら達成に近づいて行くものと思いますが、その中でも特に重要な役割を果たすのは、「徳」の領域、心の教育であると思います。次年度は、その点を考慮に入れた目標設定をしていきたいと思っています。

そして、これらの目標に迫って行くために、本年度行ってきた具体的な教育活動の成果の有無を一つ一つ検証し、次年度の具体的な教育活動を計画していきたいと思っています。これら一連の計画につきましては、新年度に入りましたら配布、説明いたします。